

# 子育てワンポイント 励ましのことば16

**親子関係とはいろんな人間関係の総合的なもの、  
親から子どもに伝わっていくのは、  
親の多様な人間関係の集大成でもあるのです。**

人間関係に苦しむ子ども達が増えているのは、大人達が人間関係のいいモデルを示していないからです。



小中学校のいじめを研究している大阪市立大学の森田洋司先生による保護者・教師を含め1万何千件のアンケート調査の結果、ある子どもに「いじめ」が起きる時、三群のタイプがある。一番多いのが「無関心派」、ところがいじめをなくそうと努力する生徒群もある。いじめられている生徒を慰めたり、担任やPTA に訴えたり。でももう一つは、いじめに参加してエスカレートしてしまう生徒群。これらの生徒たちの、家族との関係がどうであるかと言うと、いじめがある時にそれをなくそうと努力する生徒の大半が、親との関係が非常に良い、または良いと答えている。逆にエスカレートさせてしまう生徒は親との関係が非常に悪い。これには密接な相互関係があるでしょう。

親子関係とはいろんな人間関係の総合的なもの、親から子どもに伝わっていくのは、親の多様な人間関係の集大成でもあるのです。

「育児ストレス」だからと言って「育児」を他の人に預けても、本当の問題が解決されません。それよりも、地域社会は、子育てする親が健康な人間関係を持てるように支援する必要があります。

教会では「ジョイキッズ英語教室」やお母さんのための「ウクレレ教室」が始まります。このような地域活動やコンサートは、布教目的でなく、地域社会のお役に立つため。揺るがない信念がありますが、多様性を大切にしています。子育て、夫婦関係でお悩みの方も、どうぞご相談ください。

God is good all the time!  
瀬戸カルバリーチャペル

YouTube

主日礼拝と木曜祈禱会を YouTube で配信中。  
倉知師の Facebook よりイベント情報などを UP

facebook